

就労証明書

京都

記入例

証明日 西暦 2023 年 11 月 1 日

～就労証明書の記入方法について～

記入要領を京都市ホームページに掲載しています。
要領を参照のうえ、御記入ください。

※京都市情報館にて「保育 関係様式」で検索、もしくは以下のホームページを御覧ください。
(<https://www.city.kyoto.lg.jp/hagukumi/page/0000172423.html>)

記入内容について、御不明な点は京都いつでもコール
(075-661-3755)までお問い合わせください。

証明書の内容について、自治体からの事務的な連絡を受ける場合の担当者名/電話番号を記載してください。

を御確認した

事業所名	〇〇株式会社
者名	中京 一郎
地	京都市中京区柳馬場通御池下ル×××町〇
番号	075 — 〇〇〇 — 〇〇〇〇
担当者名	人事課 下京 涼子
記載者連絡先	075 — △△△ — △△△△

又は変更を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

記載欄

1	業種	☐ 農業・林業 ☐ 漁業 ☐ 鉱業・採石業・砂利採取業 ☐ 情報通信業 ☐ 運輸業・郵便業 ☐ 卸売業・小売業 ☐ 学術研究・専門・技術サービス業 ☐ 宿泊業・飲食サービス業 ☐ 教育・学習支援業 ☐ 複合サービス事業	
2	フリガナ 本人氏名	キョウト タロウ 京都 太郎	
3	雇用(予定)期間等	☒ 無期 ☐ 有期 (無期の場合は雇用開始日のみ)	2020 年 4 月 1 日 ~ 年 月 日
4	本人就労先事業所	名称 上記事業所に同じ 住所 上記事業所に同じ	右上欄に記載の事業所名、所在地(証明書発行事業所名)と異なる場合は本人が実際に働いている事業所の名称を記載してください。 ※実際に働いている就労場所が複数存在する場合は、主たる就労先の住所を記載するようにしてください。 ※就労場所が存在しない場合には、自宅等就労時に本人が主として存在している場所を記載するようにしてください。
5	雇用の形態	☐ 派遣社員 ☐ 家族従業者	
6	就労時間 (固定就労の場合)	平日 8 時 土曜 時 日祝 時	右欄に記載の事業所名、所在地(証明書発行事業所名)と異なる場合は本人が実際に働いている事業所の名称を記載してください。 ※実際に働いている就労場所が複数存在する場合は、主たる就労先の住所を記載するようにしてください。 ※就労場所が存在しない場合には、自宅等就労時に本人が主として存在している場所を記載するようにしてください。
7	就労実績	年月 2023 年 9 月	直近3か月の1か月当たりの就労日数、就労時間数について記載してください。 なお、育児休業等により直近3か月において1月分の就労実績がない場合は、育児休業等取得前の(産休・育休等取得月を除いた)就労実績を記載してください。新規採用等で就労実績がない場合は今後の就労見込みを記載してください。 ※有給休暇の取得日は就労日数に含めてください。 ※残業時間は就労時間数に含めてください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩時間に限る。)は就労時間数に含めてください。
8	(保護者の方へ) 「主な就労時間帯・シフト時間帯」が空欄の場合、スケジュール申告書に記入のうえ、御提出ください。(スケジュールは保育利用開始時点の予定を記載ください)。		
9	産休・育休以外の休業の取得	☐ 取得予定 ☐ 取得中 ☐ 取得済み	理由 ☐ 介護休業 ☐ 病休
10	復職(予定)年月日	☐ 復職予定 ☒ 復職済み	2023 年 4 月 1 日
11	育児のための短時間勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☒ 取得中	期間 2023 年 4 月
12	保育士等としての勤務実態の有無	主な就労時間帯・シフト時間帯 9 時 0 分 ~ 17 時 0 分	
13	備考欄	育児のための短時間勤務制度の利用により、就業規則上の通常の就労時間(No.6に記載の時間)より短い就労時間(就業規則上の特則等いわゆる短時勤務)とする予定である又はしている場合について、「 ☐ 取得予定」か「 ☐ 取得中」かにチェック(レ点記入)してください。 当該短時間勤務制度の利用(予定)期間及び当該短時間勤務制度利用時の主な就労時間帯(勤務体制変更後の就労時間帯)について記載してください。 ※No.6には短時間勤務制度利用前の就労時間帯、No.12には短時間勤務制度利用後の就労時間帯を記載してください。	
追加的記載項目欄 ※以下、No.15~18は京都市独自の追加項目です。該当する場合、事業所担当者様が記入をお願いいたします			
15	有期雇用の場合	☐ 更新可 ☐ 更新不可	
16	夜勤・宿直勤務がある場合	月 回(22時から5時までの夜勤・宿直がある場合)	
17	育児休業取得中の場合 ※取得予定含む	延長可能時期 年 月 日まで	
現在、育児休業を取得していて延長できる場合は、本人の希望に関わらず職場の育児休業制度上取得可能な最長の期間を記入してください。			
＜保護者記入欄＞			
児童名(連名可)		生年月日	施設名()

※勤務先が複数ある場合(自営業含む)は、全ての就労について就労証明書を御提出ください。